

◆オレンジホームファーマー体験研修状況

☆研修生の農園



- ・農園は耕作放棄地を復元した農地のため、耕作に困難が伴う場合があります。

☆研修講義の様子



- ・研修は年間10回(1回:2時間)実施しています。実技前には、講師がその時期に合わせた苗木の管理方法と当日の研修内容を説明します。

☆苗木植付け指導



- ・苗木は、1区画8～10本(ミカン、レモン等)を研修講師による解説と実演の後に各自で植え付けます。

☆肥料散布状況



- ・肥料等をその時期や状況に合わせて散布します。

☆農薬調製作業



- ・病虫害防除のための農薬を講師指導により希釈(薄める)して各自で順番に散布します。

☆剪定作業指導



- ・苗木を育てる際に重要な剪定作業は講師が丁寧に指導します。個別の農園を巡回しながら相談や質問にも対応いたします。

☆座学研修(小田原合同庁舎内)



- ・初心者でも理解できるように柑橘類の種類から年間を通しての基本的な栽培方法を学びます。通常は11月と1月の2回実施しています。

☆収穫体験研修



- ・研修農園近くにある農園で実際の収穫の方法を学び収穫を体験します。

【注意事項】

- ・研修農園は、耕作放棄地を復元した農地のため、特に雑草が繁茂しやすいので除草作業が重要です。
- ・研修生は、研修農園まで自動車やオートバイ等で通うことができる方を募集しています。
- ・研修生は、県が用意した苗木以外に、自分で苗木を持ち込んだり、野菜などを植えたりはできません。
- ・研修時は、運動靴、長ソデ、長ズボン、手袋、帽子等農作業に適した服装で参加してください。